

公民館 通信

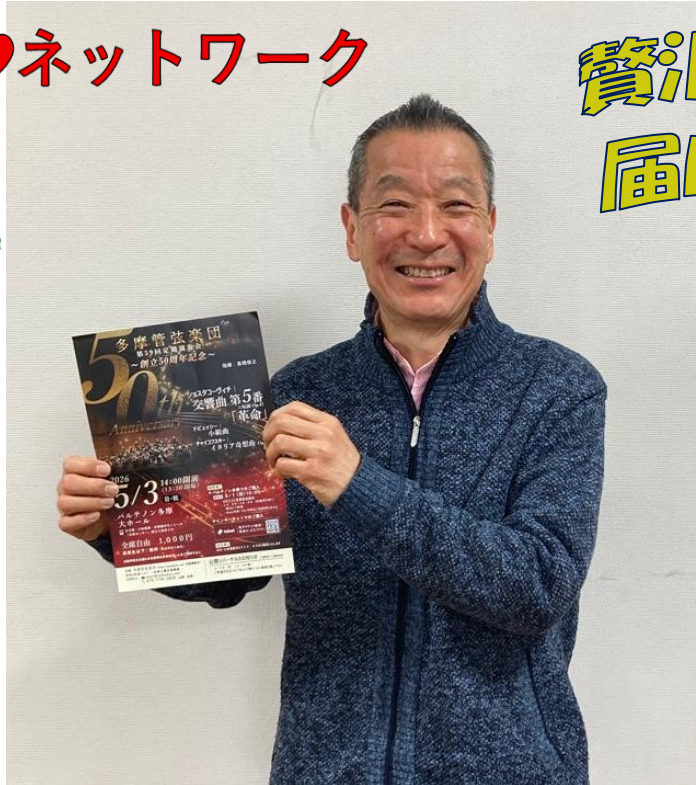
No. 325
2026.5 発行

たのしいまち

編集：たのしいまち編集委員

発行：多摩市立永山公民館 ☎206-0025 多摩市永山 1-5 ☎042(337)6661 FAX042(337)6003
多摩市立関戸公民館 ☎206-0011 多摩市関戸 4-72 ☎042(374)9711 FAX042(339)0491

ひと♡ネットワーク



贅沢な演奏を 届けたい♪

多摩管弦楽団

コントラバス奏者
中村 亨さん

コントラバス奏者中村さんは、昭和 33.3.3 桃の節句生まれの 68 歳—ちなみに平成 3.3.3 に 33 歳になったそうです。珍し〜い。多摩市鶴牧に転居してきたのは 24 歳のとき。結婚後横浜に移ったが、落合に戻

り、緑に囲まれた環境の中で子育てをした。今では子供も独立し、鶴牧の実家に夫婦で暮らす。子供の頃からピアノやギターになじみ、高校生になって所属したマンドリンクラブでコントラバスを演奏した。社会人となって働き始めた直後は、楽器を売り払い指揮をしていた。そんなある日、街中で見かけたコントラバスを衝動買い。一目惚れしてしまったようで、今も使う愛用のコントラバスを手に入れた。1997 年に入団した。

演奏の魅力？「全員の音がピタッと決まると、やった〜っ！って。その達成感ですね。」と相手を崩す。課題は団員の確保。特に弦楽器が人手不足。他市の管弦楽団との間で、エキストラとして助け合うこともある。練習場所の確保も大きな課題だとか。楽しみは演奏会後の打ち上げ。団員には様々な経歴の持ち主がいる。ご自身も元 IT 系企業勤務、現在はマンション管理人。医師、元校長、その他諸々、話題は尽きず、幾つになっても学びだと笑った。

多摩市市制施行 5 年後の 1976 年に多摩管弦楽団が誕生した。弦楽器、木管楽器、金管楽器、打楽器で構成され、現在団員 52 名。定期演奏会を年に 2 回、パルテノン多摩大ホールで開催する。5 月 3 日の「創立 50 周年記念第 59 回定期演奏会」では、HP に紹介されている通り「重厚なロシア、印象派のフランス、そして情熱のイタリア、3 つの異なる音楽世界を一度に楽しめる贅沢なプログラム」で会場は満たされ、奏者と聴衆が一体となった祝福の空間が生まれることだろう。指揮者として 30 年近く支えて下さるのは、高橋俊之氏。中村さんは、「曲の仕上がりは指揮者次第。先生の意図を団員が表現できるかどうか」が重要と熱く語り、「日常の練習が大切」と全幅の信頼を寄せる。多摩管を足掛かりに世界的コンクールで優勝した指揮者もいるという。振り返れば、この公民館通信創刊は 1988 年。第 8 号にもご登場頂いていた。「半世紀」の節目の年。おめでとうございます！！

り、緑に囲まれた環境の中で子育てをした。今では子供も独立し、鶴牧の実家に夫婦で暮らす。子供の頃からピアノやギターになじみ、高校生になって所属したマンドリンクラブでコントラバスを演奏した。社会人となって働き始めた直後は、楽器を売り払い指揮をしていた。そんなある日、街中で見かけたコントラバスを衝動買い。一目惚れしてしまったようで、今も使う愛用のコントラバスを手に入れた。1997 年に入団した。

演奏の魅力？「全員の音がピタッと決まると、やった〜っ！って。その達成感ですね。」と相手を崩す。課題は団員の確保。特に弦楽器が人手不足。他市の管弦楽団との間で、エキストラとして助け合うこともある。練習場所の確保も大きな課題だとか。楽しみは演奏会後の打ち上げ。団員には様々な経歴の持ち主がいる。ご自身も元 IT 系企業勤務、現在はマンション管理人。医師、元校長、その他諸々、話題は尽きず、幾つになっても学びだと笑った。

今年度多摩市公民館では主に以下の事業を行う予定です!

公 民 館

「つどう・まなぶ・つながる」駅前
公民館にどうぞお越しください!



学 校・家庭教育支援の主な事業

子育て支援講座

子育ての悩みなどを共有できる場作りと、自分自身の生き方を考える機会を設けます。また、青少年を取り巻く社会的・教育的な問題などを学ぶ機会を提供します。



子育てつどいの広場「ぴーかぶー」(原則第2・4木曜日)

保育室開放デー(〔永山〕原則第3月曜日 [関戸]原則毎週火曜日)

館内の保育室を開放し、子育てに関する情報提供や、乳幼児期の親子が気軽に交流できる場を提供し、地域の子育て環境の充実を図ります。

小学生等体験講座

地域の人材や大学生などを講師として招き、学校や家庭での体験が難しい講座や、親子や多世代が交流できる講座を通して、経験・知識・視野や、世代を越えた交流などを広めるきっかけを作ります。



学校や地域と連携した事業

公民館の施設を活用したりイベントなどの場を通じて児童・生徒の学習成果を紹介するなど、地域に子どもたちの様子を発信していきます。また、市内中学生の職場体験や事業のボランティアなどの受け入れも行っています。

家庭教育学級・家庭教育講座

子どもたちの豊かな心を育成するため、保護者に対して子育ての知識や生活習慣の重要性など学ぶ機会を作ります。

地域・生活課題を考える事業

市民企画講座

市民団体から、地域・生活課題などを見据えた企画の実施を支援し、市民の自主的な学習活動を展開するため、広く学習の場を提供します。講座は団体が企画します。



新規応募団体
大募集!

地域生活講座

・地域の拠点施設であるコミュニティセンターなどと連携して、地域・生活課題をテーマとした講座を実施し、人づくり・地域づくりにつながる場を提供します。
・地域の課題・人材などを掘り起こし、継続した学習から、人のつながりや地域の広がりのきっかけを作ります。



地域活性化事業

- ・せいせき朝顔市協力企画
- ・永山フェスティバル
- ・クリスマスイルミネーション など



地域団体などと連携し、イベントを通して地域を盛り上げます。



ポッチャ体験会



イルミネーション

※過去の取組の様子

市民・時事問題の主な講座

障がい者青年教室

障がいを持つ青年を対象に、レクリエーション活動等を通して、仲間作りや社会参加へのきっかけを支援します。(ボランティア随時募集! 青年さんも新規募集中!)



市民講座

市民生活の中で身近な課題を取り上げ、生活・文化などの知識を豊かな生活に結び付ける講座を開催します。

地球大学院

市内の大学と連携し、環境・貧困・経済など国際的な課題に対して、社会でできることを考えるきっかけを提供します。

市民文化活動支援事業

文化芸術のさまざまな分野をテーマに、市民が主体となって出演・企画運営をする催しに公民館が支援し、気軽に音楽や映像文化などに触れる機会を作ります。

- ・サロンライトコンサート
- ・TAMAシネマフォーラム
- ・演劇フェスティバル
- ・VITA コンサート
- ・What's Jazz



情報発信事業

公民館通信「たのしいまち」の発行と広報等情報提供

市民ボランティアの編集委員とともに公民館の各種情報を掲載した通信を年に6回発行しています。編集作業を行っています。また、たま広報等でも事業の案内や募集、実施した講座の報告などを行います。

昭和歌謡を公民館ホールで聴く

～昭和の思い出レコード鑑賞サロン～

2026/1/30、2/26、3/20（3回実施） ベルブ永山5階 ベルブホールにて



去年は換算すると、なんと『昭和100年』！巷でも昭和歌謡が流れ、関連番組がいくつも放送されたが、永山公民館でも昭和歌謡がたっぷり聴けるイベントが開催されたのだ。これは行かなくっちゃ！

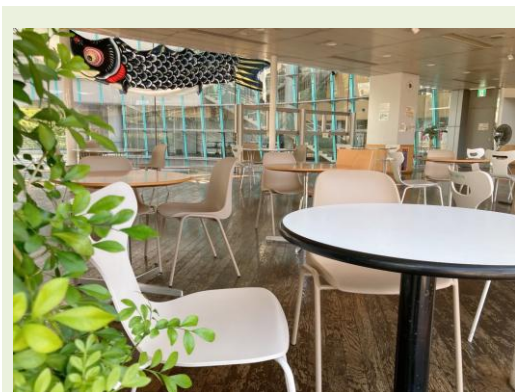
事前に市民が持ち寄ったとっておきのLP、EPをその場でプレーヤーにかけながら、皆で鑑賞する、というもの。黙って聴くもよし、リクエストするもよし。当日、自身のレコードを持ち込んでリクエストするのもOK。しかもTEACの高性能機器でアナログレコードの音色を楽しむとは、なんて素晴らしい、わくわくする企画ではないか。

さっそく会場に潜り込む。年配者も大勢。まるで絵画のごとく、レコードが1枚1枚、イーゼルにディスプレイされている。百恵ちゃん、八代亜紀、GS、洋楽…知らない曲はほんの数曲で、あとは私のど真ん中。青春のヒット曲ばかり。TEACの職員さんが1枚ずつ丁寧に拭きながらかけてくれた。どんどん心がタイムスリップする。ああ、癒やされること！大きなスピーカーがいい。5曲目をかける時には、目分量で溝を探す。レコードの保存状態によっては、途中で針がぶつんぶつんと飛ぶ。ああ、これこれ。レコードの醍醐味だ♪

さっそく西城秀樹の隠れた名曲をリクエストしたら、なんとすぐにかけてもらえた。ずっと家にあったのにプレーヤーがないから聞けなかった名曲が、今、とてもいい音で、何十年かぶりで私の耳に響き渡る。懐かしい…思わず涙があふれた。これが入場無料とは、なんて太っ腹。



気づいたら、夢のような2時間があっという間に終わっていた。たっぴりと心に栄養を蓄えて、みんな笑顔で会場を後にする。去り難くて、ディスプレイを名残り惜しそうに眺めて行く人たちも。こんなステキな時間旅行が3回で終わりだなんて。今後もぜひぜひ定期的で開催してほしいと切に願うのであった。（楽）



小話 談話スペースを知っていますか？



ベルブ永山3階の公民館入口を左に進むと喫茶れすと。その奥は自由に使えるフリースペースです。友人と一緒に勉強や、サークル活動後のおしゃべりにどうぞ！

飲食可なので、持ち込みOKです。（ごみはお持ち帰りくださいね。）朝活に、ティータイムに、夜のリラックスタイムに。譲り合いながらにはなりますが、沢山の方の憩いの場になりますように。

コラム え・と・せ・と・ら

【人生「学び」とともに!】

3月上旬の暖かい日、近所を散歩していると園芸屋さんの前でふと足が止まった。サニーレタスの苗が私に「おいしい葉をたくさん作ります!」と訴えてくる。奇跡的な出会いをしてしまったのである。

これまで植物を育てた経験は、小学生の時の“あさがお”と“チューリップ”くらいだ。あれから何十年も経っていて経験値ゼロ&知識ゼロだ。しかし、この出会いを逃すまいと、とりあえず即苗を購入。ひとまず帰宅してベランダに置き、『サニーレタスの育て方』を検索。(←“学び”である。)

その後、必要な道具を購入し、SUNNY と名付けたサニーレタスをプランターに移し栽培開始!本来なら、土をならすのに数日必要であるが、今回は仕方ない、次回への反省事項とする。

朝の水やりと声掛けが最近の日課となった。気温や日射、水分量等によってイキイキ度が違う。仕事から帰宅して元気がない姿を見ると、「ショック!」とともにすぐ反省会だ。

そして栽培方法をまた検索し、学ぶ。その繰り返しも日課になった。すくすく育つSUNNYを美味しく食べられる日を楽しみにしつつも、愛着がわきすぎて食べることに気が引けてしまう自分もいる。とりあえず、今は育てることを楽しもうと思う。

公民館に配属され3年が経った。生涯学習や社会教育の「学び」って何だろう…と考えてみる。趣味の旅行や散歩でも毎回いろんな発見があるし、サニーレタス栽培もそうであるように、自身の日々の生活を思い浮かべても、日常に“学び”が溢れていることに気づく。人生を通して、様々な「学び」に触れてほしいと思う。そしてその学びを更に深めたいと思ったら公民館にぜひ来てほしいと思います!ようこそ公民館へ!

公民館長 伊藤 麻衣子



昭和101年へ! 一永山の祭ちせん一

懐かしい音がした。
バルゴホールから
聴こえてくるようだ。

昭和の思い出
レコード鑑賞サロン

やっぱりレコードの音だ!
こんなイベントが公民館ぞ?
入ってみよう。

絵画のように美しく
ディスプレイされる
レコードの数々...

家で眠ってたレコードたちが
今日!ここに!何十年ぶり?
にふめがえるのだ。ああ、涙。

巨大スピーカーからは
TEACという企業の
高性能アナログレコードの
音色が、次々流れる♡
邦楽・洋楽・アイドル・演歌...

あらゆるジャンルの曲が
リクエストされ、
この部屋だけ昭和に
タイムスリップしたみたい。
幸せな3日間だった♡

☆天気が良い、花が綺麗、街ゆく新人の学生・新社会人、ハッピーオーラに囲まれ自分もウキウキ(あ)
☆首の頸髄損傷、骨挫傷も少しずつ回復の兆しを見せ、新学期から職場復帰もした。両手はまだしびれているが、どうやら後遺症も残らずに復活しそうな模様。(楽)

☆三世代家族旅行で北海道へ。道東の屈斜路湖、摩周湖、阿寒湖と回り、空路で札幌まで飛んで支笏湖、洞爺湖を巡った。室蘭の地球岬からは青森県下北半島が見え、夜景が素晴らしい函館五稜郭は、4月下旬に桜が満開🌸🌸!♪大空と大地の中を歌い、巡った先々の御当地ソング♪霧の摩周湖♪美幌岬♪函館の女に聴き入った。スマホが有り難かった。(月)

編集後記



↑カラー版はこちらから